

様式1

整理番号 4

治山事業費用対効果集計表

事業名：復旧治山
 施行箇所：大塔谷

都道府県名：和歌山
 (単位:千円)

大区分	中区分		評価額 B (千円)	備考
水源かん養便益	洪水防止便益	a-1	20,494	(161,690)
		a-2	85,323	
	流域貯水便益	b-1	4,745	
		b-2	19,756	
	水質浄化便益	c-1	6,076	
		c-2	25,296	
山地保全便益	土砂流出防止便益	d-1	167,153	167,153 + 421,420 + 85 = 588,658 < 734,907 → 適用しない
		d-2	421,420	
	土砂崩壊防止便益	e	85	
環境保全便益	炭素固定便益	f	0	
	酸素供給便益	g	0	
	気候緩和便益	h	0	
	騒音軽減便益	i	0	
	飛砂軽減便益	j	0	
	風害軽減便益	k	0	
	大気浄化便益	l	0	
	霧害軽減便益	m	0	
	火災防備便益	n	0	
	漁場保全便益	o	0	
	生物多様性の保全便益	p	0	
	保健休養便益	q	0	
災害防止便益	山地災害防止便益	r-1	734,907	適用 (734,907)
	なだれ災害防止便	r-2	0	
	潮害軽減便益	r-3	0	
	海岸侵食防止便益	r-4	0	
便益合計 (B)			896,597	
事業費 (C) (様式2にて算出)		637,832 千円		
費用対効果分析	$B \div C = \frac{896,597}{637,832} = 1.41$			